

3 高等部

(1) 学部目標

『将来の自立と社会参加に向けて、これまで培ってきた力を豊かにする。』

【知識及び技能】

- ア 社会生活に必要な基本的生活習慣を身に付ける。
- イ 身体健康状態の改善・維持・増進を図る。

【思考力、判断力、表現力等】

- ア 自ら考え、主体的に行動する力を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】

- ア 意欲的に社会参加する力を身に付ける。
- イ 心理的な安定を図り、円滑にコミュニケーションをとれる力を身に付ける。

(2) 運営方針

- ア 生徒一人一人の教育的ニーズ及び障害の特性、発達段階を踏まえた指導、支援に努める。
- イ キャリア発達の視点に基づき、社会生活への移行を念頭に置いた指導、支援に努める。
- ウ 学部内及び他学部、寄宿舎、保護者、各関係機関との密な連携に努める。
- エ 情報活用能力、コミュニケーション能力の育成等での ICT 機器の有効な活用を進める。
- オ 教職員間での迅速な情報共有や連携に努め、事故防止を図る。
- カ 教職員が互いの良さを認め合い、助け合うことで力を発揮できる環境づくりに努める。
- キ 地域資源を活用した学習活動の充実に努める。

(3) 本年度の重点

- ア 生徒一人一人の障害の特性や発達の状態に応じて、安心・安全で適切な指導体制と環境の整備に取り組む。
- イ 他学部とのつながりを意識しながら学習活動を整理しつつ、卒後の社会参加につながる主体的な学びの設定を促進する。

(4) 指導目標

ア 各教科等を合わせた指導

(ア) 日常生活の指導

- a 生活リズムを整え、健康で安全な日常の基本的生活習慣を確立する。
- b 身辺自立の向上を図る。
- c 係の仕事や清掃活動などを通して、自分から進んで行う態度を養う。

(イ) 生活単元学習

- a 生活に必要な知識、技能の獲得とともに、生活上の望ましい態度・習慣の形成を図る。集団や生徒相互の関わりの中で、自分の役割が分かり目的意識や課題意識を持ちながら積極的に取り組む態度を養う。

(ウ) 作業学習

- a 地域社会の中で、周囲の人と適切に関わり、自らの役割を果たしながら生活していく力を身に付ける。
- b 働くことの大切さを知り、安全に気を付けながら正確に作業を進め、決められた時間や量の作業をやり遂げる力を身に付ける。

イ 教科別の指導

(ア) 国語

- a 自分の思いや考えをまとめる力を伸ばし、日常生活や社会生活に必要な、人との関わりの中で伝え合う力を高める。

(イ) 数学

- a 日常生活や社会生活に必要な数量や図形などに関する理解を深め、それらを活用する能力と態度を育てる。

(ウ) 音楽

- a 曲名や曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技術を身に付ける。
- b 音楽表現を考えることや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら、音や音楽を味わって聴くことができるようにする。
- c 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

(エ) 保健体育

- a 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その特性に応じた行い方及び体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な動きや技能を身に付ける。
- b 自ら体を動かしたり、集団で楽しく安全に活動したりする意欲や積極性を養う。
- c 生活していくうえで必要な「(自主的に) 動く力」「(判断して) 行動する力」「(率先して) 活動する力」の基本的な能力を伸ばす。

ウ 道徳、総合的な探究の時間、特別活動及び自立活動

(ア) 道徳

- a 全教育活動の中で豊かな経験を通し、青年期にふさわしい健全な社会生活を営む上で必要な道徳性を高める。

(イ) 総合的な探究の時間

- a 自ら学び、課題解決や探究活動に主体的、協働的に取り組む態度を育てるとともに、社会や身近な人々との関わりを通して、自己の生き方を考える力を養う。

(ウ) 特別活動

- a 望ましい集団活動を通して心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする態度を養う。

(エ) 自立活動

- a 個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。

(5) 業務分担

ア 授業等の指導体制 ◎チーフ ○サブチーフ ★全体計画等

学 習	指 導 の 主 な 担 当 者
※時数管理、調整	★ 平野
日常生活の指導	各学級担任
生活単元学習	★ 1年：清水 ★ 2年：岩田 ★ 3年：山口
作業学習	★ 鈴木 陶 芸 ◎ 高橋志 ○宮本ま 生活総合 ◎ 宮本あ ○三木 環 境 ◎ 北山 ○瀬川 リサイクル ◎ 津坂 ○渋谷
国語・数学	★ 1年：清水 ★ 2年：津坂 ★ 3年：渡部、松田 ※学年毎にグルーピングして実施
音 楽	★ 南 1年：◎神谷、宮本、坂本た 2年：◎南、津坂 3年：◎松田、山口、高橋一
保健体育	★ 瀬戸 1年：◎仙波、小菅生 2年：◎瀬戸、渋谷 3年：◎三木、坂本か
道徳	◎各学級担任、副担任 (道徳教育推進教師：平野)
特別活動	L H R：各学級担任 学 部 集 会：三木 (北山)
自立活動	各学級担任
総合的な探究の時間	★高橋か 1年：伊藤、小菅生 2年：渋谷 3年：高橋か、武田 A L T交流：田中 (渉外)、各学年 (授業計画) 美唄聖華高校交流：宮本、田中 進路の学習 :進路 (渉外)、各学年 (授業計画)
陸上記録会 (5 / 29)	★ 鈴木、平野、体育担当 保体部員
高等部祭 (ニコニコ市) (11 / 6)	★ 鈴木、平野、作業学習担当 情報教育部員 環境班：北山 生活総合班：宮本 陶芸班：高橋 リサイクル班：津坂

イ 各種委員会等

【特別委員会】			
運営委員会	鈴木、田中、三木、 宮本	教育課程検討委員会	鈴木、平野
衛生委員会	三木	学校保健・給食委員会	岩田
防災委員会	三木	校内教育支援委員会	鈴木、田中、宮本
入退舎検討委員会	田中、鈴木	スクールバス運行委員会	仙波、鈴木
医療的ケア委員会	鈴木	高等部入学者選考委員会	鈴木、平野、田中、 宮島、阿部、宮本
生徒指導委員会 ※いじめ対策会議	三木、鈴木、田中		
【特別会議】			
総務調整会議	鈴木、田中		
【その他】			
ドライバー協会	坂本か	親 睦 会	伊藤、瀬川
P T A事務局	鈴木、田中	学校運営協議会（CS）事務局	鈴木、田中
同窓会事務局	宮島、宮本、阿部、 北山、鈴木、清水	BYOD担当（高等部のみ） ※情報教育部員含む	1年：坂本た 2年：瀬戸 3年：山口、三木

ウ 主な行事等と担当

行事等	実施予定日	担 当
入学式	4月 9日 (木)	教務部
交通安全教室	5月 8日 (金)	南
ALT 交流①	7月16日 (木)	田中
陸上記録会	5月29日 (金)	鈴木、平野、保健体育 担当、保健体育部員
集中作業日①	6月16日 (月) ～ 18日 (水)	鈴木
現場実習 (3年生)	6月22日 (月) ～ 7月 3日 (金)	宮島、阿部
現場実習 (2年生)	6月29日 (月) ～ 7月 3日 (金)	阿部、宮島
集中作業日②	9月 8日 (月) ～ 10日 (水)	鈴木
現場実習 (1年生)	9月16日 (水) ～ 18日 (金)	阿部、宮島
見学旅行 (2年生)	9月30日 (水) ～ 10月 2日 (金)	岩田、瀬戸
見学旅行 (3年生)	10月 7日 (水) ～ 9日 (金)	山口、高橋
ALT 交流②	実施日未定	田中
高等部祭 (ニコニコ市)	11月 6日 (金)	鈴木、平野、作業担当、 情報教育部担当
美唄聖華高校との交流	12月 1日 (火)	宮本、田中
卒業式	3月 5日 (金)	教務部
校外学習 (1年生)	10月 6日 (火)	清水
校外学習 (2年生)	9月11日 (金)	津坂、南
校外学習 (2年生：訪問学級)	実施日未定	山地
校外学習 (3年生)	9月18日 (金)	武田、松田、坂本か

エ その他

- (ア) 学部での学級業務、学習指導担当のほか、校務分掌、特別委員会等の全校的な業務も踏まえるとともに、前年度、次年度とのつながりも考慮して分担する。
- (イ) 学部付き教員は、欠員及び学習内容等に応じて配置することとし、基本は担任・副担任または、学年で指導体制を整える。
- (ウ) 学年付き教員は、各学年に所属し、且つ学年の指導体制に応じて各業務を担う。また、業務の均衡化を考慮し、高等部に関わる業務も分担する。